

# 海の安全レポート

第七管区海上保安本部 海の安全推進本部  
TEL 093-331-6395(交通部安全対策課)

第226号 令和8年1月号

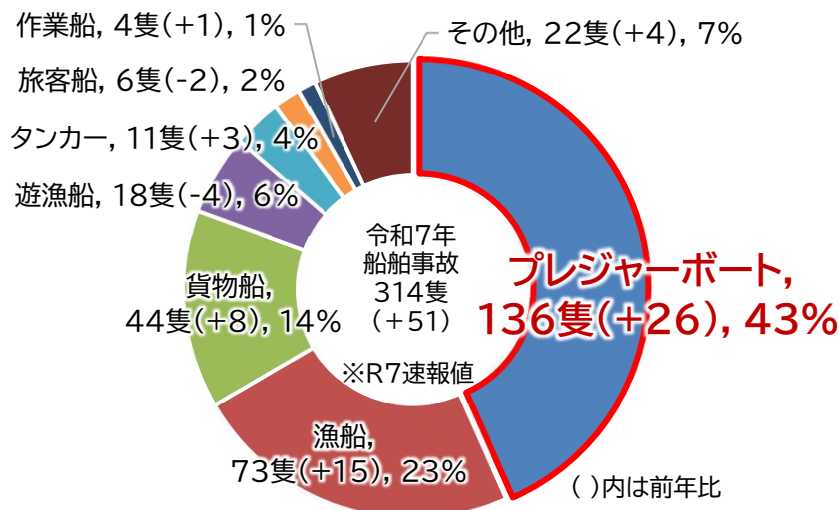


BACKNUMBER(二次元コードは右側をご利用ください。)

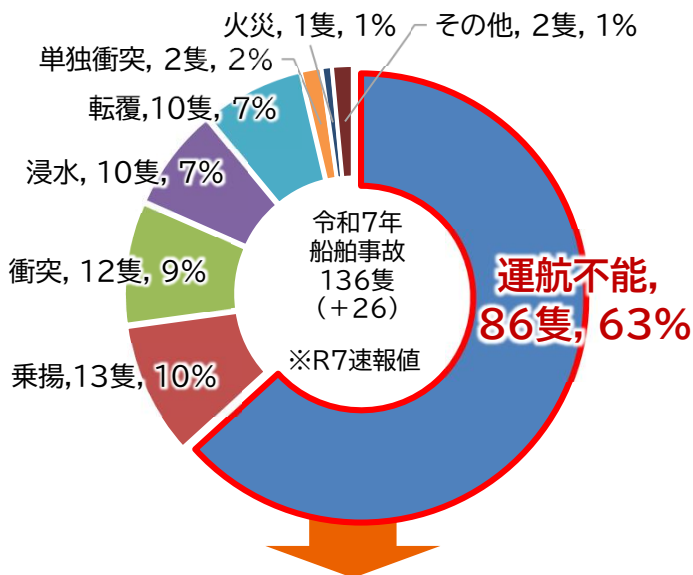
[https://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/gyoumu/kyunan/marine\\_anzen\\_report/](https://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/gyoumu/kyunan/marine_anzen_report/)

## 令和7年七管区内における船舶事故の発生状況

### 船舶種類別



### プレジャーボートの事故種類別



令和7年第七管区内で発生した船舶事故のうち、**プレジャーボート**による海難が最も多く、136隻と全体の43%を占めています。

プレジャーボートの事故種類別でみると、**運航不能**(86隻)が最も多く、その半数は**機関故障**によるものです。

運航不能種別	隻数
<b>機関故障</b>	<b>43</b>
バッテリー過放電	11
推進器障害	9
無人漂流(海中転落)	4
操船技能不足	3
燃料欠乏	3
無人漂流(係留不備)	3
機関取扱不注意	2
ろ・かい喪失	1
走錨	1
有人漂流	1
その他	5

**機関故障**を防ぐためには…

**定期的な点検整備**  
整備事業者等による定期的な点検整備を行い、未然に機関故障を防止しましょう。

**普段と違うは要注意!**  
発航前検査や日常点検を徹底し、艇の異変(異音、振動等)を見逃さないようにしましょう。

**アフターケアも大切に!**  
使用後は、冷却系統の真水洗い等のアフターケアをしっかりと行い、艇を良好な状態に保ちましょう。

**整備記録を管理しよう!**  
点検整備の内容を記録しましょう。

発航前検査  
チェックリスト



定期メンテナンス  
記録表

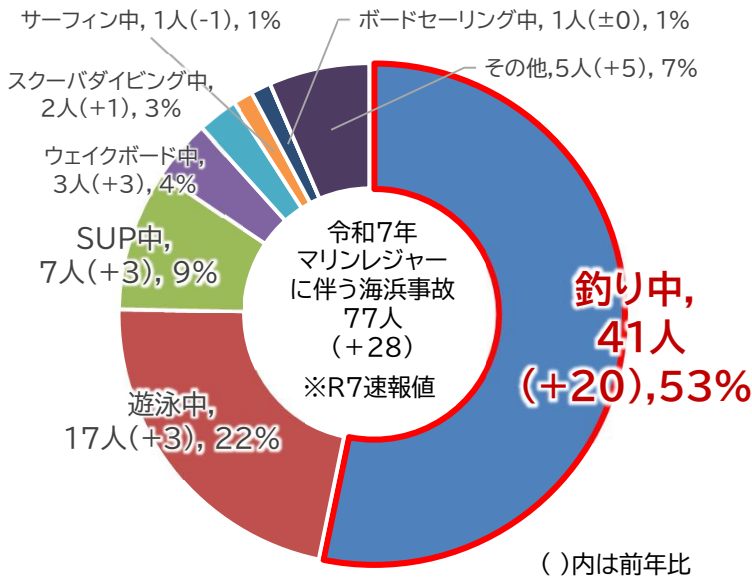


Water  
Safety  
Guide



# 令和7年七管区内における人身事故の発生状況

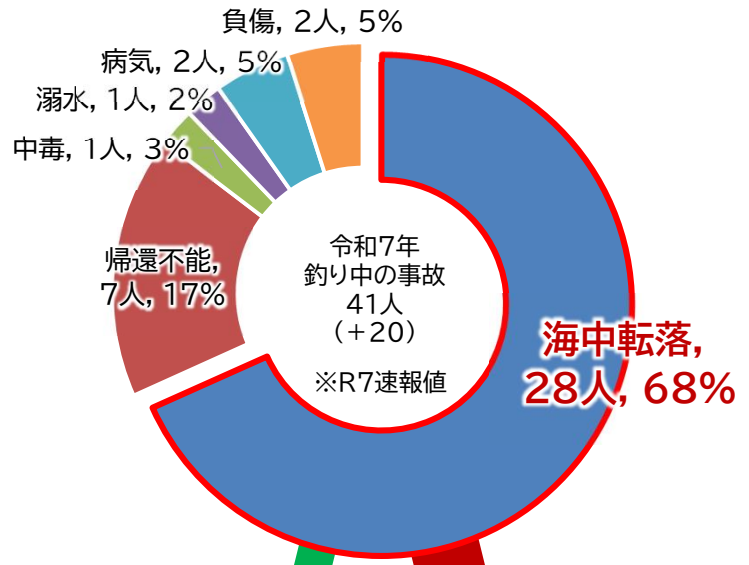
## マリレジャーに伴う海浜事故



令和7年第七管区内で発生したマリレジャーに伴う海浜事故のうち、**釣り中**の事故が最も多く41人と全体の53%を占めています。また、昨年と比較しても20人増加しています。

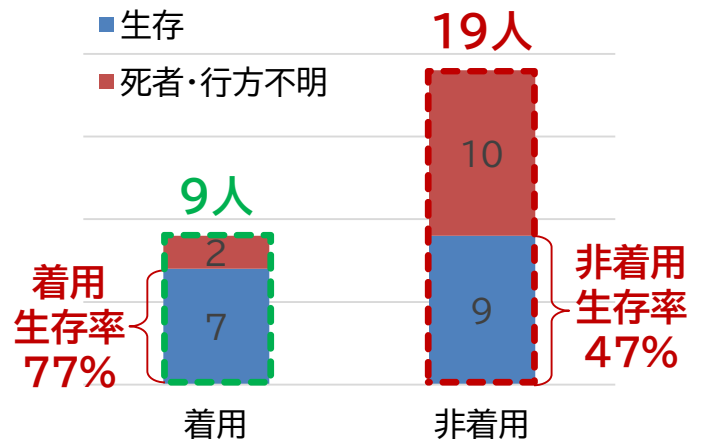
釣り中の事故種類別で見ると、**海中転落**が28人と最も多く、全体の68%を占め、釣り中の死者・行方不明者は12人となっています。

## 釣り中の事故種類別



海中転落者の救命胴衣着用状況

着用 約3割  
非着用 約7割



釣り中の海中転落者の**約7割**は救命胴衣を着用しておらず、また、救命胴衣を着用していた場合と着用していなかった場合を比べると、着用していた場合の方が**生存率が高**なっています。

### 安全に釣りを行うには…

- 気象・海象を確認しよう！**  
気象海象を確認し荒天が予想される場合は釣りを控えましょう。
- 体調を考慮しよう！**  
自分の体調を考慮し決して無理はしないようにしましょう。釣り場での飲酒も控えましょう。
- 立入禁止区域に入らない**  
立入禁止区域には絶対に入ってはいけません。法律等に違反・抵触する可能性があります。

- 救命胴衣を着用して単独行動をしない**  
救命胴衣を着用して仲間と行動していれば、万が一海中転落しても救助される可能性が高いです。
- 釣行計画を第三者に伝えよう！**  
釣りをする場所・帰宅予定時刻を家族や釣り仲間にあらかじめ伝えましょう。

